

入居企業紹介 その185

SICに入居されている企業様をご紹介します。

“ 欧州発の優れた技術で日本の製造業に貢献する!! ”



【責任者プロフィール】

サメス・クレムリン株式会社
オートモーティブ&キアアカウント ディレクタ
丹野 栄一(たんの えいいち)

サメス・クレムリン株式会社は本部がフランスにあり、世界17か国に拠点を置くグローバル企業の日本法人です。丹野さんは横浜市生まれで、欧州での仕事が長く、営業やサービス業務に従事していました。帰国後は外資系企業での勤務を経て、2014年にサメス・クレムリンの日本法人を立ち上げ、現在に至ります。

丹野さんはサッカーを観戦するよりもプレイする方が好きで、現在も週に2回はフットサルで体を動かし、毎日のトレーニングを欠かさないそうです。また留学先もサッカーにちなんで選び、アイルランドでは英語を学び、スペインではビジネスの学位を取得しました。その他イギリスやドイツでの駐在経験もある、国際派で活動的な面があります。

【入居の経緯】

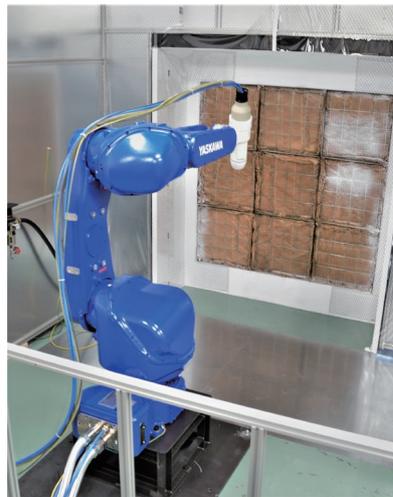
サメス・クレムリンは農業・工業分野における噴霧や塗装の技術分野で事業を展開するEXEL Industries グループ会社のひとつで、サメス・クレムリンも塗装機器・粉体流体搬送機器メーカーとして世界3位のポジションにあります。サメス・クレムリンはグローバル展開を図るために、日本法人を横浜市に設立しました。日本固有の市場特性に対応するためには実機によるデモンストレーションや案件ごとのカスタマイズのための環境が必須となり、また、産業用ロボット分野で注目度の高い相模原市に移転することで新たなビジネスやネットワーク構築を期待して、SICへの入居となりました。

【事業内容】

サメス・クレムリンは自動車や産業機器の他、あらゆる工業分野の塗装工

程で使用される機器のメーカーです。1924年にエアスプレーガンを開発・販売したクレムリン社(当時はクレムリン・レクソン社)と世界で初めて静電粉体塗装機を開発したサメス社が2015年に合併し、現在に至ります。塗装にはエアスプレーの他、エアレス塗装、高粘度塗布、静電塗装、粉体塗装、エアミックス塗装など多様な技術が用途ごとに活用されていますが、それらはサメス・クレムリンやそのルーツとなった会社が実用化に向けて研究開発を進めてきたものです。特に静電塗装とエアミックス塗装において、サメス・クレムリンの技術力が現在も世界中で高い評価を受けています。

自動車業界では既に多くの企業でサメス・クレムリンの機器が採用されている中、他の工業分野向けにもロボットなどの自動化システムに組み込み、あらゆる現場での生産性・品質の向上に貢献するための事業活動を行っています。



イノベル



ナノベル801

セミラボ内にデモシステムを設置。用途によってスプレーガンの交換が可能。

【今後の目標】

近年、業界における塗装加工には“環境負荷低減”が強く求められます。特に欧米では溶剤塗料から水性塗料へのシフトが進んでいる中、日本でも水溶塗装の採用が広がっています。日本の製造業は現場の意向が強く反映されるといった、海外にはない価値観がある中で、欧州で生まれた技術をさらに普及させることがサメス・クレムリンの役割です。そして、地球環境を守るという使命をおびたグローバル企業として、この相模原を新たな拠点として飛躍していくことがこれからの目標です。

サメス・クレムリン株式会社



SIC-1 Startup Lab.1302号室

<https://www.sames-kremlin.com/japan/jp/>

※ ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。

入居企業トピックス

7月の新聞掲載記事紹介（7月26日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。

6月25日 三菱石油株式会社 化学工業日報
—「オブリガード」用途拡大—

7月12日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
—共同研究開発契約で注意すべき「前段階」—



The HINT52 SICミニセミナー

【中小・ベンチャー企業必見!!】

失敗しない“人材採用” ここでしか聞けない採用活動のポイント

採用は企業の成長を左右する重要な活動の一つです。しかしながらミスマッチの心配や、やり方がわからないといった不安。求人を出しても応募がほとんどないといったことや、採用してもすぐに辞めてしまうといった悩みがあるかと思います。

今回のThe HINT(SICミニセミナー)では、長年にわたりベンチャー企業の採用支援に取り組んできたマイナビの綿貫氏を講師に迎え、具体的なデータや事例を交えながら採用活動成功のポイントを学びます。

【日時】 令和3年8月26日(木)15:00~16:30

【方式】 オンライン開催(Zoom)

【内容】 ①そもそも採用活動とは何か？
②コロナ禍で中途採用市場はどう変化したか？
③採用手法を考える前に最も意識すべき2つのこと
④主な採用手法と事例紹介

※内容は一部変更になる場合があります。

【講師】 綿貫哲也氏
(株式会社マイナビ 支社業務推進担当)

お申込みはこちら



【参加費】 無料(定員30名)

【担当】 樽川(内線:2023)

Knock!
Knock!

SIC空室情報

(令和3年8月1日現在)

※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

現在、空き室はございません。
最新の情報はHPをご確認ください。



さがみはらロボット
導入支援センター
Sagamihara ROBOT SUPPORT CENTER

ROBOT SEMINAR

さがみはらロボット導入支援センター ×タイアップセミナー第3弾!

液体材料の塗布工程自動化

あらゆる分野の工程で必要となる液体材料の塗布技術について、国内No.1のディスペンサーメーカーである武蔵エンジニアリングとタイアップして具体的な事例や実機の展示・実演を交えながらご紹介いたします。

【日時】 令和3年9月22日(水) 午後(予定)

【会場】 さがみはらロボット導入支援センター

【内容】 ・塗布技術の特徴や最新トレンド
・塗布アプリケーションと塗布工程自動化ポイント
・ディスペンサーの基本と選定方法
・主な製品群と導入・活用事例

【対象】 ・塗布工程の改善に課題をお持ちの企業
・塗布工程の自動化に関心のある企業
(Sierの方もご参加いただけます)
・ディスペンサーの特徴や選定方法、
導入・活用事例などを知りたい企業など

【定員】 10名

【お申込み】 準備が整い次第、ロボット導入支援センターHPで受付します。

【お問合せ】 樽川(内線:2023)、花摘(内線:2024)

ロボット導入支援センターHP



ゴミ処理シール価格改定のお知らせ

10月1日よりゴミ処理シールの価格と貼付枚数を変更いたします。
詳細はご案内差し上げております「ゴミ処理シール価格改定について」をご覧ください。皆様にはご負担をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【予告】SIC入居者イベント開催!

コロナ禍において対面での交流会実施が難しいため、今回オンラインでの入居者イベント開催を予定しています。
詳細が決まりましたら皆様へお知らせいたします。

編集後記

オリンピックのマラソン完走最長タイムは金栗四三氏の54年246日で、ストックホルムでゴール後「長い道のりでした。この間に孫が10人生まれました」と話したそうです。今回お話を聞いた丹野さんは個人参加型フットサルで、世代を越えたチームの連携を楽しむとのこと。今夏は世代や時代を越える良い体験ができることを願います。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp